

びがいのトビラ



【特集】

市議会タウンミーティング みんなで考えよう!はむらの魅力

P2

No.129

令和2年(2020年)
5月15日発行
(通巻238号)

- 令和2年度予算審査 P4
- 審議した主な議案
市長提出議案 P10
議決結果一覧 P12

- 市政について問う
《一般質問》 P14
- 議会活動報告 P21

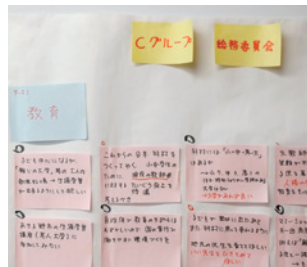


2/1
開催しました
in ゆとろぎ



市議会タウンミーティング

【テーマ】 みんなで考えよう！はむらの魅力



2月1日にゆとろぎで開催した羽村市議会タウンミーティングには、市民・議員合わせて50人以上が参加し、さまざまな角度からグループワークを行いました。3つのグループに分かれ、それぞれの分野に関する意見が出されました。

羽村の魅力って…？

環境・自然

子育て

人

羽村市は、地域ブランド調査2019の各自治体の魅力度ランキングでは、1047自治体の中で766位でした。

一方、羽村市民の94%が羽村市に愛着があるというデータもあり、「東洋経済」の住みよさランキング2019では全国812自治体中37位、日経B P 総研の自治体子育てランキングは全国325自治体中2位でした。

住み心地が良い、子育てしやすいまちというのを、羽村市民が感じているにもかかわらず、魅力度が低いというギャップがなぜあるのか。それを埋めるためには何をすべきか、また、より市民満足度を高めるためには何をすべきか等について、3つの分野に分かれてさまざまな貴重なご意見をいただきました。

いただいたご意見を参考に、議会として魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

本当に羽村市には、魅力がないのか？

羽村市民の市への愛着度は高い

羽村市の魅力度をより高めるには、どうすれば良いか？



子育て 健康 福祉

グループ

子育てしやすいという意見の一方で、子育てや福祉へのサービスを求める意見がありました

- 動物園やチューリップ畑があり、子育てしやすい。
- 羽村は東京なの？という感覚だったが、公園も多く住みやすい。
- こども食堂があれば良い。
- 小中一貫の特別支援教育を進めて欲しい。
- 高齢者に支出していた費用を子育て支援に回すべき。
- 補聴器への補助が欲しい。
- 流れるプールはリハビリにも適しているのに、廃止はおかしい。
- 横田基地の騒音を減らして欲しい。
- 多文化共生に対応するため、多言語での相談受付や情報発信が必要では。
- 災害時に高齢者施設の開放のルールを行政が明確にして欲しい。
- 財政がピンチだ。その解決策がないと将来が暗い。



▲関心のある分野に分かれて話し合いました

などがありました。

農業・商工業関係者の若い人から高齢者まで未来志向の積極的な提案が多くありました



▲出された意見をメモして分けし、見える化しました

- 農商連携して、生産から販売まで行う農業の6次産業化を図るべき。
- 市内で取り組んでいる有機農業を観光に結びつけるべき。
- 羽村産のいちごをチューリップと結びつけて、もっとPRできないか。
- 羽村をPRするために、羽村駅西口の観光案内所に若いスペシャリストが必要。
- 市内にはホッとする田舎っぽさが残る所があり、その場所を大切にしたい。
- 羽村駅西口の開発はこのままではダメ、時代錯誤だ。
- 民間の力で駅前ビルを造るなど、まちの活性化を図るべき。

などがありました。

産業 観光 都市農業

グループ

子どもたちのためのより良い「教育」や、安全・安心なまちを望む意見がありました

- 大人になっても学べる生涯学習の場の充実を望む。
- 地元の良い先生を、長く羽村市の学校に勤務できるように引き留めて欲しい。また、教師の待遇改善について国への働きかけをして欲しい。
- 子どもたちの学力向上のため、「学校支援地域本部」を地域で利用しているが、さらに充実して欲しい。
- 防犯カメラを、学校のみならず通学路にも設置して安心に繋げて欲しい。
- 小作駅東口地区をより安心して楽しめる繁華街にするために、交番等のさらなる充実を望む。



▲グループごとに意見をまとめ、発表しました

などがありました。

教育 安全・安心

グループ

予算審査は、その金額や使い道が、市の現状やニーズに応じているか等を審査するため、特別委員会を設置して行うものです。

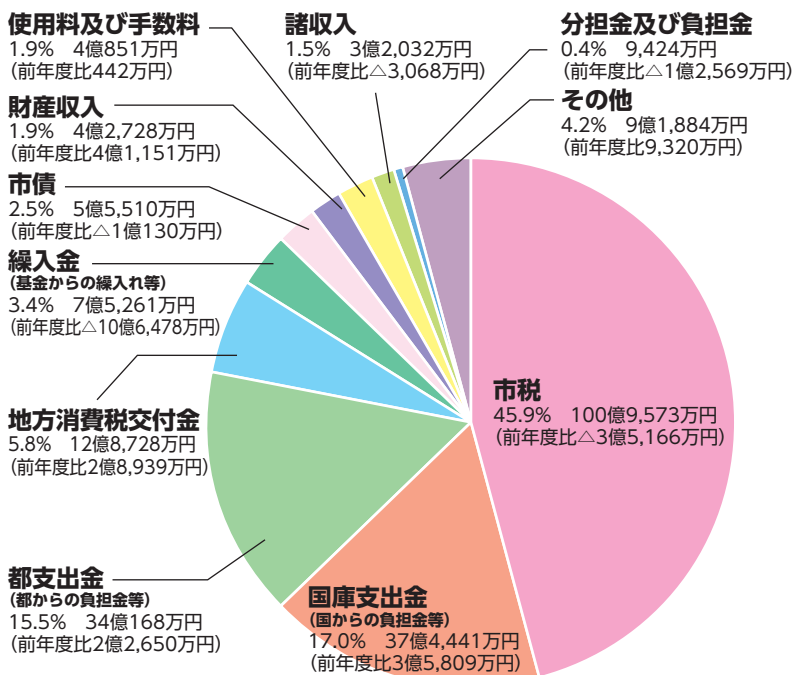
令和2年度予算について3月17日・18日に、議長を除く17人の委員で構成された一般会計等予算審査特別委員会（委員長…門間淑子議員、副委員長…水野義裕議員）で慎重に審査しました。

その結果、7つの会計（一般会計と4つの特別会計、2つの公営企業会計）の新年度予算をすべて可決すべきと決定しました。

特別委員会の審査結果を本会議最終日に報告し、7つの会計すべてを原案のとおり可決しました。

一般会計歳入予算 220億600万円

市税は、固定資産税や市民税個人分が増となる一方で、市民税法人分が減となり、前年度と比較して3.4%減となりました。



委員の質疑

一般会計歳入

Q 返礼品を用いたふるさと納税に力を入れていくとのことだが、どのように行うのか。

A 産業部門と連携して返礼品を

取り揃えていくことに力を入れ、ふるさと納税の寄付の促進を図っていく。

Q 新たな財源収入としてのネーミングライツ導入について、どのような公共施設が候補で、どのくらいの収入を想定しているか。

A 利用者の多い市の公園施設やスポーツレクリエーション施設を

検討している。一施設で100〜150万円を想定し、6月頃から募集していく予定。

Q 4億1200万円の市有地処分金について。小作台5丁目広場の売却には、条件を付けることは可能か。

A 建物等の条件を付けることはできないが、建築できる建物は用途地域指定に沿ったものとなる。

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で今後、市民税法人分などの税収が減り、厳しくなると思われるが、財源不足が生じた時の見通しをつけているのか。

A 6〜7月頃の税収状況で今後の市税の見直しを見極めていき、歳出の見直しも検討していく。



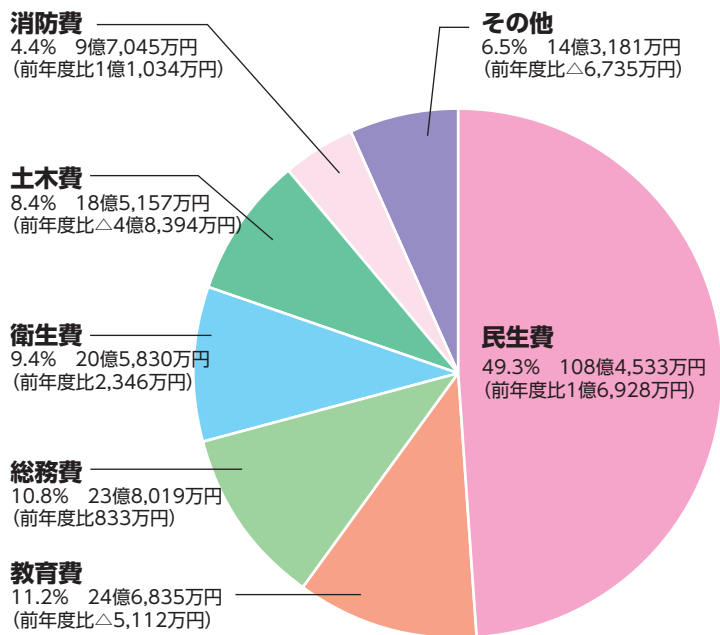
売却が予定されている小作台5丁目広場

市民税法人分が大幅に減少し、厳しい財政状況
反対・賛成の討論があり、採択の結果

新年度予算を可決

一般会計歳出 220億600万円

市税収入が減少する中、歳出は、全事務事業の点検・見直しによる事務経費や補助金等の経常的経費の削減が図られました。



委員の質疑

一般会計歳出

財政

Q 経常収支比率の今後の予測は。臨時財政対策債を含むものと含まないものは。

A 令和2年度は102・9%。臨時財政対策債を含まないものは105・2%。

Q 行政のスリム化に向けた全事務事業の点検・見直しは、どのような位置づけで取り組んでいるか。

A 経常経費の削減を主に取り組んでいる。小作台5丁目広場の売却など、歳入の確保等も含め、財

政の健全化を目指している。

市制

Q 市制施行30周年を記念する取り組みの検討は、どのようなものか。

A 令和3年に市制施行30周年となるので、さまざまな取組みを検討していく。

福祉・健康

Q 障害福祉サービス費などの扶助費が6億4千万円増えているが、生活保護費は何世帯分の増を見込んでいるか。今後の見直しは。

A 57世帯増を見込んでいる。75歳以上の方や50歳代、20〜30歳代の病気などのある方の受給が増えしており、今後も増加傾向の見直し。

子ども・子育て

Q 宿泊型の産後ケア事業が開始されるが、対象者・利用料金・利用日数等の詳細は。

A 産後、家庭での支援が多く見込めない生後4か月までの母子が対象。利用は2泊までで、1泊6000円、2泊目は半額。住民税非課税世帯や生活保護世帯は無料。



■市民生活

Q 町内会・自治会活動への助成金が20%削減され、町内会・自治会からは困惑の声があがっている。減額された経緯は。

A 市税収入等の減少に伴い、補助・助成金については、おおむね20%の一律削減とした。

Q コミュニティセンターの月曜休館の設定は、利用者から利用回数が減って困るという意見があるがどうか。また、利用者の減はどの予想しているか。

A 休館によって、利用日や利用場所の変更をせざるを得なくなった方には、ご説明し、ご理解いただいている。平成30年度の年間利用件数は、5216件でその10%程度の減を見込んでいる。



月曜日が新たに休館となったコミュニティセンター



避難行動要支援者制度の周知案内



平和の企画展(昨年の様子)

■安全安心

Q 避難行動要支援者制度について、災害時における避難支援や地域の共助の充実をどのように推進していくのか。

A 制度の充実については、台風19号の際も課題となっており、避難支援等について、検討会などを開催していく予定。

■平和

Q 3月実施予定の東京大空襲資料展が中止となったが、戦後75年となる今夏、平和の企画展に向けて、充実をどう図る予定か。

A 映画の上映会や体験談を聞く機会の設定など、節目の年としてさまざまな取組みを充実させていきたい。

委員の討論(一般会計)

反対

収入減、支出増で市民サービスが低下

予算220億600万円は前年度比で約3億円の減少。経常収支比率は臨時財政対策債を除くと105.2%で財政の硬直化が止まらない。収入減、支出増に対して行財政改革を進めたが、結果的に補助金などを削減し、市民サービスの低下につながった。区画整理事業への繰出金7億円と土地権利者の会への補助金20万円は認められず、反対。

<世論>

賛成

大規模な歳出抑制など、財政のさらなる健全化を

市民税法人分の減額など厳しい財政状況の予算。財政調整基金は残高が少なく限界に近づいており、財源確保が望まれる。子育て環境の整備や障害福祉、生活保護関連の扶助費が増加しており、今後は、イベントの統合や中止など大規模な歳出抑制が求められる。財政のさらなる健全化を目指し、より質の高い市民サービスの提供を期待し、賛成。

<令和かがやき>

反対

さまざまな市民サービスを削る予算案には反対

法人からの税収が51%も減るなど、厳しい財政の見通しのもと、町内会助成金、小中学校修学旅行補助金、敬老金など、さまざまな市民サービスを削る予算案となった。一方で、多くの市民から見直しの声があがっている区画整理事業には、約99%増しの18億5千万円もの予算をつけた。税金をどこにまわすかの優先順位が完全に間違っている。

<日本共産党>

くらし



改修予定の加美緑地公園



整備予定の羽東三丁目の市道



図書館(新聞雑誌コーナー)

Q 加美緑地公園改修工事費8200万円について、改修内容は。

A ボランティア団体、公園利用者の意見を聞き、要望に沿うよう整備していく。

Q 道路維持整備に要する経費が、657万4千円に減額しているが、道路維持保全計画に遅れは生じないのか。また、進捗率は当初計画とどれくらい違うのか。

A 令和2年度は1路線を整備予定。進捗率は当初の計画では60%を見込んでいたが、27%となる。

Q 道路維持整備に要する経費の工事請負費が、年度ごとに増減しているが、均等に配分できないのか。

A 毎年度、予算編成の中で事業量を査定している。毎年需要が異なるので、増減が出てしまう。

Q 環境配慮事業助成金では、これまでの創省エネルギー助成金のメニューは継承されるのか。

A 継承される。さらにエコアクションポイント制度などを追加する。

教育

Q 令和2年度はインクルーシブ教育の充実が計画されている。保護者から要望の強い、中学校特別支援学級(自閉症・情緒障害)の開設はどうなるのか。

A 開設に向けて検討を始めている。進捗状況については、今後、情報を発信していく。

Q 図書館の雑誌購読料と購入費が減っているが、購入冊数が減るのではないか。

A 購入冊数は少なくなる。選書を精査しながら購入していく。

賛成

着実な財政の再建を強く望む

前年にも増して大変厳しい財政運営で、市民税法人分が、前年度比4億4657万円、51.5%もの減を見込んでい。また、予算に見込まれていない新型コロナウイルスの影響で、令和2年以降納税できなくなる市民の方も出てくること予測される。市民に寄り添った相談体制等の対応を願うとともに、着実な財政の再建を強く望み、賛成。

<公明党>

賛成

引き続き、行財政改革に取り組むことを強く望む

積極的に行財政改革に取り組み、増大する財政需要に対して、予算規模を3年連続で縮小したものとなっている。こうした厳しい予算編成の中でも、喫緊の課題である風水害対策などの防災関連の経費や子育て支援の経費など積極的に予算化し、将来を見据えたまちづくりへ対応を図っている。引き続き行財政改革に強力に取り組むことを強く要望し、賛成。

<新政会>

一般会計については5件の討論があり、賛成多数で可決すべきと決定しました。



Q 英語コーデイネーター報酬262万8千円の算定とコーデイネーターの人数は。

A 2人体制で、単価が2120円で一人あたり年間600時間を算定している。

Q 今後新型コロナウイルス感染症の影響で、各家庭の収入の減額が予想されるが、小・中学校の就学援助の対応は。

A 就学援助は、基準に基づき世帯の総所得と比較して審査している。世帯の総所得が著しく変化した場合、個別に審査する対応をしている。

特別会計

後期高齢者医療会計

Q 保険料が値上げされるが、保険料を滞納した際の短期保険証、資格保険証の発行状況は。

A 平成24年に1件交付した実績があるが、それ以降発行実績はない。収納者に寄り添って判断する制度に緩和している。

介護保険事業会計

Q 高額医療合算介護サービスなどの費用が約1000万円増額している。対象者が増加しているのか。

A 近年の決算額の状況から、令和2年度は対象者が341件増の623件を見込んでいるため。

西口土地区画整理事業会計

Q 市長は、令和2年度末には100棟の移転を見込むとのことだが、仮換地先が使用開始できる棟数は何棟か。

A 現在の場所から一時、別の場所に移ることを移転と認識している。使用収益箇所数については、26箇所を予定している。

Q 多くの事業が削られる中で、区画整理事業の予算は約99%増となっている。なぜか。

A 区画整理事業は市の最重要課題であり、市民の皆さまが安心して快適に暮らすことができるよう、早期実現を目指し、効果的な事業の推進を図っていききたいと考えている。

委員の討論 (国民健康保険事業会計)

賛成

保険税の引き上げは必要最低限と判断できる

令和2年度予算は、保険税率の一定の引き上げが盛り込まれているが、税の収納強化、医療給付の適正化、被保険者の健康づくりの促進等に積極的に取り組み、制度運営の健全化に努めており、保険税の引き上げは必要最低限のもの判断できる。健全、安定的な制度運営のため、なお一層の健全化への努力を要望し、賛成する。

<新政会>

反対

保険税の値上げは負担が重すぎる

負担が重すぎる国民健康保険税を一層引き上げようとしている。年間所得200万円の4人世帯では、税額が30万400円になり、所得の15%にのぼる。負担が重すぎると言わざるを得ない。国への補助の増額要請を行いつつ、市の一般会計からの繰入れをしっかりと行い、保険税は極力抑えるべき。保険税の値上げを含む本予算には反対。

<日本共産党>

国民健康保険事業会計については2件、羽村駅西口土地区画整理事業会計については2件の討論があり、採決の結果、それぞれ賛成多数で可決すべきと決定しました。
その他の特別会計、公営企業会計については、賛成・反対の意見はなく全会一致で可決すべきと決定しました。



羽中四丁目にある那賀樋管

Q 那賀樋管の水害対策で、排水機能の強化のために、可搬式排水用大型エンジンポンプを購入予定とのことだが、どのようなものか。

A ポンプは2台購入予定。1分あたり約3立法メートルの排出能力があり、稼働時間は約3時間。燃料がガソリンのため、水道事務所に保管し、水害時に即対応できるものとする。

■下水道事業会計

Q 水道料金の給水収益が前年に比べて755万9千円減額見込みだが、要因は。

A 全体的に一般家庭の節水機器等の普及により、使用量が少しずつ減ってきている傾向がある。

■水道事業会計

公営企業会計

令和2年度予算 ～各会計の内訳と前年度との比較～

(単位：万円)

区分	令和2年度(当初予算)	令和元年度(当初予算)	増減額	増減率	
一般会計	2,200,600	2,229,700	△ 29,100	△ 1.3%	
特別会計	国民健康保険事業	592,310	588,390	3,920	0.7%
	後期高齢者医療	128,380	124,610	3,770	3.0%
	介護保険事業	382,548	373,500	9,048	2.4%
	羽村駅西口土地区画整理事業	185,050	93,150	91,900	98.7%
	下水道事業	—	127,980	△ 127,980	皆減
	特別会計合計	1,288,288	1,307,630	△ 19,342	△ 1.5%
水道事業(公営企業会計)	165,597	163,842	1,755	1.1%	
下水道事業(公営企業会計)	182,007	—	182,007	皆増	
全会計の単純合計	3,836,492	3,701,172	135,320	3.7%	

※下水道事業会計は、令和2年度から公営企業会計に移行

委員の討論(西口土地区画整理事業会計)

賛成

積極的な事業推進のための重要な予算措置

この予算は、川崎地区をはじめ工事中の地域に暮らす市民が、安心して暮らせる日常に戻るための極めて重要な予算である。ただし新型コロナウイルス感染症の影響などで、今後の財政はさらに厳しいものになると予想される。そこで他の事業と同様に、本事業においても可能な限り市費負担を軽減することを要望し、賛成する。

<新政会>

反対

判決を受け入れ、修復的まちづくりへの転換を

事業費18億5000万円は前年度の倍額。今後は借金に頼るため、将来世代に多大な負担を強いることになる。市長は、「令和2年度末で100棟の建物等の移転を見込む」というが、仮換地先使用開始は26か所のみで、地権者の犠牲は大きい。東京地方裁判所の「違法、取り消し判決」を受け入れ、修復的まちづくりへの転換を求める。

<世論>

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。会議録は議事終了後2か月程度で公開予定です。インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」↓「会議録の検索と閲覧」↓「令和2年」↓「一般会計等予算審査特別委員会」

議

案審議

■第2回定例会（3月）に市長から提出された議案は、新年度予算案7件（4〜9ページ）のほかに、条例に関する議案18件、補正予算案8件、その他の議案7件、合わせて40件すべてを可決しました。
 ■審査した陳情2件は不採択となりました。
 主な議案の概要は次のとおりです。



市長提出議案

公園運動場の庭球場などの使用料を改定

羽村市立公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・「午前6時から8時まで」などの2時間の区分
 - 1面300円↓600円
 - ・「午後6時から9時まで」1面450円↓900円
- 【施行日】 令和2年7月1日
 【議決結果】 原案可決

討論

反対

財政難への対応は、まず西口土地区画整理事業の見直しを行うべき。安価にスポーツを楽しむ環境を整えることは大事であり、逆行している。（日本共産党）

賛成

使用料の減免制度は継続されることや、20年以上見直しをしておらず、他市に比べて使用料が低く、均衡を図る観点からも改定は妥当である。（新政会）

動物公園の入園料を改定

羽村市動物公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・65歳以上75歳未満100円↓150円
 - ・15歳以上65歳未満300円↓400円
 - ・4歳以上15歳未満50円↓小中学生100円・4歳以上の未就学児50円
- ※4歳未満、75歳以上は無料。
 【施行日】 令和2年7月1日
 【議決結果】 原案可決

反対

西口土地区画整理事業が見直されず、市民サービスの負担増で財政難に対応するのは認められない。（日本共産党）

賛成

受益者負担の観点からも見直しは妥当。入園料改定による増収は、施設の維持管理費や利用者へのサービス向上のために充てることで、健全運営と公共の福祉の増進が期待できる。（新政会）

■国民健康保険税の所得割額、均等割額を改定

羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【主な内容】

国民健康保険税の適正化に伴う基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額の所得割額の税率と均等割額を見直すため、条例を改正するものです。

【施行日】 令和2年4月1日

【議決結果】 原案可決

— 討論 —

反対 年間所得額の約15%の保険税は高すぎて負担が重い。市民が安心してかかれる医療を保障できるように財政運営すべき。

(日本共産党)

賛成 将来にわたり国民健康保険制度を守りつづけていくため、被保険者の負担として考えられる範囲内の税率改正である。

(新政会)

■区画整理事業 清算金の分割交付の利率を改定

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例

【主な内容】

土地区画整理法施行令の改正に伴い、清算金の分割交付に付する利率の利率を、年6パーセントから換地処分の公告の日の翌日の法定利率に改めるものです。

【施行日】 令和2年4月1日

【議決結果】 原案可決

反対 区画整理事業は、必要性・実用性・住民合意のいずれも欠けており、即刻中止・見直しすべき。条例そのものの存在に反対。

(世論)

賛成 法律及び政令の改正に基づくものであり、土地区画整理法施行令第61条には「分割交付する場合、公告があった日の翌日における法定利率とする」と規定されており、当然必要な改正である。

(新政会)

■区画整理事業 業務委託契約金額を変更

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約の変更契約について

【主な内容】

業務委託費の精算に伴い、契約金額を変更するものです。

変更前 20億8610万円

変更後 19億2021万1617円

【議決結果】 原案可決

反対 都市づくり公社への事業委託は事業費負担が大きく、委託契約そのものに反対。

(世論)

賛成 事業は計画に沿って執行されており、実績に伴い精算が行われ、契約金額を減額変更したものであり、適正である。

(新政会)

■区画整理事業 業務委託契約を締結

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約について

【主な内容】

- ・契約金額：78億5720万円
- ・契約の相手方：東京都都市づくり公社
- ・委託期間：令和2年4月1日～令和6年3月31日

【議決結果】 原案可決

反対 財政難が深刻化する中、多くの市民が反対している本事業には反対。住民負担の面からも一時中断し、抜本的な見直しをすべき。

(日本共産党)

賛成 これまでの事業の継承・継続性を保ちつつ、効率的に事業を進展させていくための契約内容であり、賛成。

(新政会)

反対 財政が厳しさを増し、福祉の費用を削る中、再開発事業に膨大な市費を投入する計画に反対。

(市民ネットワーク)

反対 歳入減少、扶助費が増大する厳しい財政状況で区画整理事業への支出は市民生活に大きな影響が出る。財政を改善し、事業を見直しすべき。

(世論)

※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継(3月16日・26日分)をご覧ください。

■市長提出議案の議決結果

<全会一致となった議案>

件名・概要	議決結果	件名・概要	議決結果
職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 期末・勤勉手当の年間支給月数を4.65月に引上げ、地域手当を8.5/100に改定。部長職の管理職手当を5%減額する。	原案可決	羽村市いじめ問題再調査委員会条例 いじめ防止対策推進法第30条第2項の規定に基づき、市長の付属機関として、「羽村市いじめ問題再調査委員会」を設置するため、条例を制定する。	原案可決
羽村市長等の給料等の特例に関する条例の一部を改正する条例 市長等の給料について、令和3年3月31日まで市長20%、副市長及び教育長15%を減額する。		羽村市電気自動車用急速充電器管理運営条例 市役所本庁舎に設置している急速充電器の管理運営の適正化を図るため、条例を制定する。	
羽村市富士見霊園条例等の一部を改正する条例 消費税等の税率引上げ分を公の施設の使用料等に転嫁するため、関係条例について使用料、管理料又は手数料について増額する改正を行う。		令和元年度羽村市一般会計補正予算（第7号） 歳入歳出それぞれ1億6,600万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ233億5,840万円とする。	
羽村市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例 消費税等の税率引上げ相当を増額するとともに、文言の整理を行うため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ6,673万4千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ61億570万9千円とする。	
羽村市営住宅条例の一部を改正する条例 明渡し請求を行ったときに徴収することができる金銭の利率が改められたことに対応するため、また、消費税等の税率引上げ分を羽村市営住宅の駐車場使用料に転嫁するため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ3,704万5千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ13億1,406万7千円とする。	
羽村市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例 任期満了年度の政務活動費について、改選前、改選後のそれぞれの会派に政務活動費を交付することができるようにするため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市介護保険事業会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ29万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ38億997万5千円とする。	
羽村市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例 関係法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市下水道事業会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ7,508万4千円を減額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ12億4,083万6千円とする。	
羽村市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市水道事業会計補正予算（第3号） 修繕費等の増加及び、事務事業の確定等に伴う増減。	
羽村市印鑑条例の一部を改正する条例 国の印鑑登録証明事務要領の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。		東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について 福生病院組合が企業団へ移行することから、本委員会から脱退するため、規約を変更する。	
羽村市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例 道路構造令の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の一部を改正する。		東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について 福生病院組合が企業団へ移行することから、規約を変更する。	
羽村市勤労者等生活資金融資条例を廃止する条例 条例を廃止する。		東京都市町村職員退職手当組合規約の変更について 福生病院組合が企業団へ移行することから、規約を変更する。	
羽村市教育委員会いじめ問題調査委員会条例 いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態が発生した際、教育委員会が調査を進める中で第三者機関を立ち上げることが必要と判断した場合、急遽、立ち上げることが困難であることから、あらかじめ教育委員会の付属機関として「羽村市教育委員会いじめ問題調査委員会」を設置するため、条例を制定する。		東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について 令和元年度で終了する保険料軽減措置を継続するため、規約を変更する。	
		令和元年度羽村市一般会計補正予算（第8号） 歳入歳出それぞれ3,090万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ233億8,930万円とする。	
		羽村駅自由通路拡幅等事業に関する業務委託契約の変更契約について 業務委託契約の契約期間満了による業務委託費の精算に伴い、契約金額を変更する。 変更前 10億1,291万4千円 変更後 7億6,114万9,984円	

凡例 ■各会派の賛否 ■ 議案 / ○…賛成 ×…反対
 陳情 / ○…採択 ×…不採択
 ■会 派 名 ■ 令…令和かがやき 公…公明党 新…新政会 共…日本共産党
 ネ…市民ネットワーク 世…世論 力…つながる力 風…新しい風

<賛否の分かれた議案>

件名・概要	会派名 (数字は人数)								議決結果
	令	公	新	共	ネ	世	力	風	
	(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
羽村市立公園条例の一部を改正する条例 P10 参照	○	○	○	×	○	×	○	○	原案可決
羽村市動物公園条例の一部を改正する条例 P10 参照	○	○	○	×	○	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例 P11 参照	○	○	○	○	×	×	○	○	
羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 P11 参照	○	○	○	×	○	○	○	○	
令和元年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算 (第3号) 歳入歳出それぞれ31万9千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ10億1,352万1千円とする。 業務委託契約を締結するため、債務負担行為を追加する。	○	○	○	×	×	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約の変更契約について P11 参照	○	○	○	○	○	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約について P11 参照	○ ×	○	○	×	×	×	○	○	

<令和2年度予算の議決結果>

件名 (詳細は P4 ~ P9 をご参照ください)	会派名 (数字は人数)								本会議での議決結果
	令	公	新	共	ネ	世	力	風	
	(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
一般会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	原案可決
羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	
羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○ ×	○	○	×	×	×	○	○	
羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	

■ 請願・陳情の審議結果

件名	審査した委員会	会派名 (数字は人数)								本会議での議決結果
		令	公	新	共	ネ	世	力	風	
		(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
請願権条例の制定を求める件	総務	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
空手道競技用備品に関する陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	

会派名簿

<p>令和かがやき</p> <p>おおつか 大塚あかね はせひら 馳平 はまなか 耕三 あしお 濱中俊男 みずの 水野義裕</p>	<p>公明党</p> <p>なかじま 中嶋勝 とみなが 富永訓正 にしかわ 西川美佐保 いしい 石居尚郎</p>	<p>新政会</p> <p>あきやま 秋山義徳 いん 印南修太 とみまつ 富松崇 はしもと 橋本弘山</p>	<p>日本共産党</p> <p>はまなか 浜中順 すずき 鈴木拓也</p>	<p>市民ネットワーク</p> <p>もんま 門間ひでこ しづこ 淑子</p>	<p>世論</p> <p>やまざき 山崎陽一</p>
<p>つながる力</p> <p>たかだ 高田かずと かずと 和登</p>		<p>新しい風</p> <p>かじ 梶まさあき まさあき 正明</p>			

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。